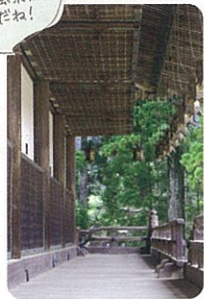




高野山には
絵になる風景が
いっぱいだね!

みえどう
【御影堂】(壇上伽藍)
弘法大師がお住まいに
なっていたとされるお堂。
真如親王の御筆による
大師の御影が安置され
てから御影堂と呼ばれ
るように。

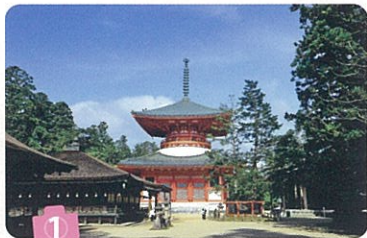


Pick up



秋は
ココが必見!

じゅうらみち
紅葉の蛇腹路
紅葉シーズンの「蛇
腹路」は撮影のベ
ストスポット。色鮮
やかな紅葉をゆげ
ると、壇上伽藍が目
の前に。夜はライト
アップで幻想的な
世界を体感して。



1
壇上伽藍 ♀金堂前
総本堂として重要な法会が営まれる金堂をは
じめ、根本大塔や不動堂、御影堂などの建物群
が集まる壇上伽藍。奥之院とともに、高野山の
二大聖地の1つである。若き修行僧たちが駆け
下駄の響きに出合えることも。



【不動堂】(壇上伽藍)
14世紀前半に再建された不動
堂。住宅風の仏堂として有名で、
国宝にも指定されている。



【金堂】(壇上伽藍)
薬師如来を本尊とする金堂は、
一山の総本堂。弘仁10(819)年
の創建で、現在の堂は昭和7
(1932)年に再建されたもの。
開 8:30~17:00 料 200円
※室内は撮影禁止です。

3

金剛峯寺 ♀金剛峯寺前
高野山真言宗の総本山。狩野探
斎ら名絵師による絢爛豪華な襖
絵や、白砂に石を配した「蟠龍庭
(ばんりゅうてい)」は必見。
開 8:30~17:00
料 中学生以上500円、小学生200円
※室内は撮影禁止です。



雲海の中、奥殿を守る雌雄
一對の龍の姿が表現され
ている蟠龍庭。美しい庭を
眺め、時間を忘れてうっとり。



季節感を大切に
シャッターチャンス
を逃さないで!



2
大師教会の睡蓮 ♀金剛峯寺前
初夏から秋にかけて、大師教会の池一面に
咲き誇る睡蓮の花たち。息をのむ美しさ!

写真家 垂井俊憲さんの
高野山の撮り方

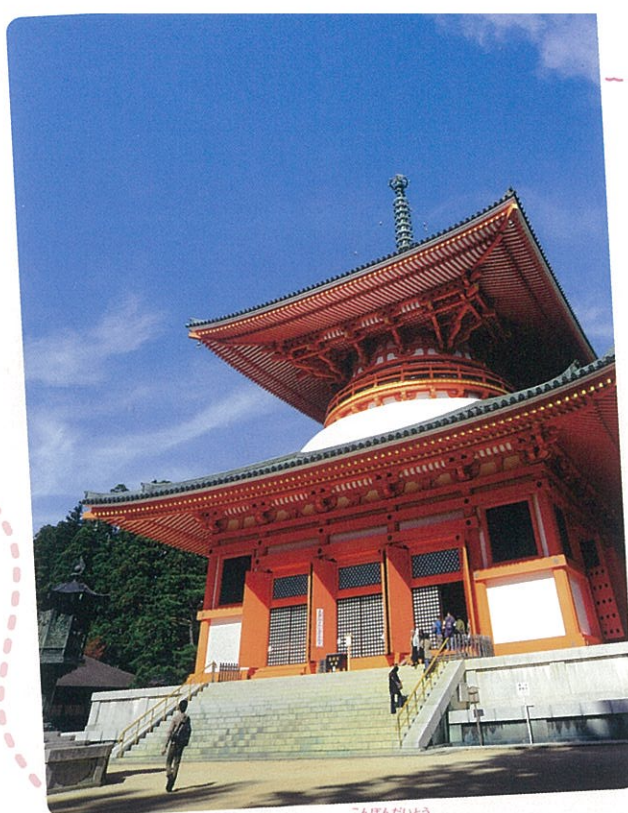


垂井俊憲さん
約35年にわたり高野山
の四季を撮影し続けて
いるフォトグラファー



空のブルーが残り、ライトアップの
感じが高野山らしさを醸し出します。

高野山からの山上の雲海
「入口は1日雨、明日の昼頃
にあるでしょう」と天気予
報翌日出発し、昼過ぎで雨
があがる。雲海が始まら
ず、撮影場所は高野山駅から
少し大門側から
歩いたところ
や、井天岳の
山頂付近がお
すすめ。雲海
の夕景もきれ
いですよ。



ワタシ流こうやさんぽ その1
高野山を
撮ろッ!

澄んだ空気に、光と影のアート。
心に映る感動をパシャッ!
道ばたで出会った、穏やかな表情のお地蔵さん。
あなたはどれくらい長い時間そこにいるの?
そんなことを話しかけながら、シャッターを押した。

こんぼんたいどう
【根本大塔】(壇上伽藍)

壇上伽藍の中でもひととき目を引く
のが、朱色が映える高さ48.5mの根
本大塔。内陣には胎藏大日如来を本
尊として金剛界四仏が安置。16本の
柱に十六大菩薩が描かれていて、堂
内そのものが立体的な曼荼羅に!
開 8:30~17:00
料 200円
※室内は撮影禁止です。



まるで
別の宇宙に
いるみたい!!?

特急

「こうや」に乗って、
いざ聖地へ!

高野山へは、なんば(大阪
ミナミ)から特急「こうや」
とケーブルカーを乗り継
いで約90分。車窓の風景
に奪われているうちに、
美しき天空の聖地に。



電車に乗っても
カメラが
手放せない!

Start



「高野山はフォトジェニック!!」

高野山ではいたるところで美しい
風景に出合えます。紅葉なら蛇腹
路が有名ですが、奥之院参道から
すぐの英霊殿の紅葉も素敵! 私も
思わずシャッターを押しました!

